

物流支援ロボット CarriRo® 工場での運搬業務効率化へ導入 —シール・ラベル製品加工の OSP アドバンス、カルガモ+カート牽引で省人化を目指す—

株式会社 ZMP(東京都文京区、代表取締役社長:谷口 恒、以下 ZMP)が販売する物流支援ロボット CarriRo が、OSP アドバンス株式会社において、工場での運搬作業効率改善による省人化を目指し導入されました。この度、弊社ウェブサイトにて事例を公開いたしましたので、お知らせいたします。

【CarriRo 導入事例紹介】OSP アドバンス株式会社

事例 URL: https://www.zmp.co.jp/carriro/detail_osp



OSP アドバンス株式会社は、OSP グループの一員であり、シール・ラベル製品の最終加工を行う会社として 1994 年 11 月 16 日に設立。「”義”を重んじ、事業を通じて人として成長し、物心両面の豊かさを追求すると共に、顧客満足が得られる商品を加工し、社会に貢献する。」を基本理念として運営されています。

同社(栃木第二事業部)大矢 真澄様はビジネス課題として以下のようにコメントされています。「大阪、福岡、栃木と 3 事業所で展開していますが、どの事業所でも人員不足が課題となっています。人材確保&定着率向上と、作業の効率化・省人化・自動化を進める必要があり、課題解決方法を模索していました。」

他社製 AGV も検討する中、「大型の AGV では作業スペースを圧迫してしまい、むしろ作業効率の低下が考えられる。一定の台数以上を購入しないと効果がでにくい。レイアウト変更による作業ルート変更の際に柔軟な対応ができるようにしたい。」といった課題があり、これらの解決のため CarriRo 導入を決められました。

同氏は CarriRo 選定の理由として、「コストパフォーマンスに優れている」、「バージョンアップにて自律移動にも対応」、「安全面が優れている(エアロセンサー、4 段階の速度調整機能)」、「作業用途に応じて様々なモードが選択可能」、「8 時間の連続稼働が可能」といった点を挙げていらっしゃいます。

「CarriRo を導入してから約半年が経過しておりますが、全 3 箇所の作業現場において、CarriRo 2 台あたり 2 人の削減を目標に現在社内運用ルールや作業ルートを検討し、10 月の本格稼働に向けて活用を検証



しています。」と有効性の向上にまい進されています。

今後の展開については「運搬作業、仕上工程から物流工程への製品運搬等を予定しており、自律移動モデルの導入も視野に入れ検討しております。」と意欲的です。

【物流支援ロボット CarriRo®】

CarriRo はジョイスティックによる操作ができるドライブモードおよびビーコン(発信機)を自動追従するカルガモモードを有した台車型物流支援ロボットで、2016年8月より販売を開始している製品です。CarriRoの機能を活用することで、運搬の生産性を最大約3倍まで引き上げることが可能です。倉庫や物流センター内のピッキング業務の効率化や、工場内の工程間搬送に利用することでベルトコンベアやAGV(無人搬送車)を代替することも可能です。また作業負荷が大きく軽減されることにより、これまで重労働と見られていた運搬作業を女性や高齢者でも行えるようになるため、働き手の拡充、雇用の促進にもお使い頂ける製品です。

【製品 Web URL】 <https://www.zmp.co.jp/carriro/>

【動画】 <https://youtu.be/aBSwF8SvfcU>

【価格】 CarriRo 2018年モデル(追従機能) 5年リース 月額28,000円(税別) / 1台
CarriRo 自律移動モデル 5年リース 月額52,000円(税別) / 1台

【本件に関するお問合せ】

株式会社 ZMP CarriRo 事業部 TEL: 03-5802-6211/FAX: 03-5802-6908 Mail: info@zmp.co.jp

【株式会社 ZMP】

<http://www.zmp.co.jp/>

本社: 東京都文京区

代表取締役社長: 谷口 恒



「Robot of Everything 人が運転するあらゆる機械を自動化し、安全で、楽しく便利なライフスタイルを創造する」というミッションのもと、①ADAS(先進運転支援)、自動運転開発用プラットフォーム RoboCar®シリーズ及びセンサ・システム、②移動体メーカー(自動車、商用車、建設機械、農業機械、物流搬送機器、屋外作業機械等)向け自動運転等の開発支援、実験代行 RoboTest®, ③物流支援ロボット CarriRo®の開発・販売を行っています。また、2020年の自動タクシー®の実現に向け、公道での技術及びサービスの実証実験を重ねています。2017年からは日本初の歩道走行を目指す宅配ロボット CarriRo® Deliveryの実証実験を開始いたしました。ZMPはこれからも世の中に感動を与える製品やサービスを提供してまいります。